

# 甲南大学法科大学院入学試験問題について

2019 年度春入学

社会人特別選抜入学試験（12月選抜・12月2日分）

## 試験科目：商法

### 1. 出題趣旨

〔設問1〕は、株式会社の株主総会における議決権行使の代理人資格を当該会社の株主に限る旨の定款規定の効力およびその射程に関する理解等を問うものである。

〔設問2〕は、株主総会決議取消しの訴えの提訴期間経過後に新たな取消事由を追加主張することの可否に関する理解等を問うものである。

### 2. 採点実感

〔設問1〕については、多くの答案が、上記定款規定の効力およびその射程を、上記定款規定の趣旨に照らし、具体的事例に即して、検討することができていた。

〔設問2〕については、株主総会決議取消しの訴えの提訴期間経過後に新たな取消事由を追加主張することが許されないことおよびその理由付けを十分に理解することができていない答案も見られた。

### 3. 学習方法

会社法についての基本的知識を正確に理解し、的確に使いこなすことができるようになるために、条文、基本書及び判例集を読み込むとともに、短答式問題及び簡単な論文(事例)式問題を解くという作業を地道に続けて下さい。